

洗濯物から発煙・発火

～美容オイルなどが付着した洗濯物を洗濯し乾燥機を使用～

事故の概要

【事例①】乾燥中の衣類が燃え、乾燥機が焼けた。

【事例②】乾燥後のタオルを放置していたら、乾燥機や周辺が焼けた。

事故の原因

【事例①】オリーブオイルの付いた洗濯物を洗濯後に乾燥運転したため、洗濯物に残っていたオイルが酸化反応を起こして発熱し、自然発火して乾燥機を焼いたものです。

【事例②】油分の付いたタオルを洗濯後、乾燥機で乾燥させてそのまま放置していたため、タオルに残っていた油分が酸化反応を起こして発熱し、自然発火して乾燥機や周辺を焼いたものです。

酸化反応とは・美容オイル(オリーブオイル、アーモンドオイル、グレープシードオイル等)、食用油、動物油などの油は、空気に触れると酸化して熱が発生します。この熱を酸化熱といいますが、酸化熱が蓄積して温度が上昇することで、自然発火に至ることがあります。

【NITEの再現実験】
美容オイルをしみ込ませたシャツを洗濯し、乾燥機で乾かしてから取り出して放置



放置開始から2時間16分後に自然発火



そのまま放置していると、洗濯物全体に火が回った



事故防止のために

- ◆美容オイル(オリーブオイル、アーモンドオイル、グレープシードオイル等)、食用油、動物油等の付着したものは、乾燥機で乾かさないうでください。
- ◆乾燥機にかける場合は油を完全に除去してください。
- ◆洗った後は、必ず広げて自然乾燥してください。
- ◆油が付着したものは重ねて置かないでください。

エステ・マッサージ店で事故が多く起こっています！

過去5年間で47件の事故が発生(エステ・マッサージ店17件、家庭8件、飲食店6件、その他美容院など16件)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

TEL 03-3501-1707

URL http://www.meti.go.jp/product_safety/



NITE・製品安全センター製品安全調査課

TEL 06-6942-1113

URL <http://www.jiko.nite.go.jp/>



リコール情報、事故情報は記載のURLでご確認いただけます。